

科目	環境経営論	担当	天野 圭二	履修学年	3年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	選択	単位数	2単位

【授業目標・到達目標】
 環境汚染は今や一国の問題ではなく地球規模の問題であり、一國で解決できるものではなく、社会経済のあらゆるアクターが協力して解決を図らなければならない。
 本講義では、このような問題に対するさまざまなレベルでの対策立案についての理論的・歴史的背景を紹介した上で、企業が環境をどのように捉え、対応していくべきかを実践的な事例も交えて論じる。

本講義の到達目標としては、以下を挙げる。
 1) 環境問題と経済や経営についての基本的な関係を説明できるようになる
 2) 環境マネジメントシステムの概要を知り、実践に生かすための知識が得られる

【履修注意】
 1: 講義資料(図、表)を事前に各自のパソコンにダウンロードしておくこと
 2: 毎回、オンラインクイズ(出席調査)を行うので、必ずパソコンを携帯すること

【評価方法】
 期末テストの結果を基に、中間まとめ、毎回のオンラインクイズの結果を総合(期末試験8割、中間まとめ1割、オンラインクイズ1割)して評価を行う。講義への出席は学生の本業であるため、出席そのものに対する加点は無い。
 公欠を除き、3回の欠席で期末試験受験資格を喪失する

【試験について】
 中間・期末ともに配点は選択式問題60点、穴埋め式問題20点、論述式問題20点の計100点満点
 再試験対象者の条件: 期末試験受験対象者であり、かつ期末試験で30点以上を取っていること

【予習・復習】
 毎週90分以上、オンライン問題集に取り組むこと。

【教科書】
 使用する教材はWBTで提供する。

【授業計画・内容】		
回数	項目	内容
1	暮らしと環境問題の関係	環境とは何か。環境問題とは何か。この二つはどうか異なるかを把握する。人間の社会経済生活が自然資源に依存する以上、環境悪化のリスクをゼロにすることは困難であることを説明する。
2	世界の環境問題史を振り返る	人類史において、産業革命がもたらした変化の一側面として環境問題の量的質的变化を位置づける。環境悪化が生じるメカニズムについて解説する。
3	日本の環境問題史を振り返る	明治維新以降の日本における環境悪化の事例を振り返りながらその原因を整理する。経済発展と環境破壊の関係を、その背景にある思想とともに解説する。
4	経済成長と環境悪化	自然環境と経済発展の関係をめぐるパラダイム(支配的な世界観)の変遷を整理する。環境リスクをマネジメントするための方法の概略も併せて解説する。
5	地域の環境問題対策	地域における環境問題とその対策事例を、外部不経済とその内部化という概念を使って解説する。日本、欧米の都市経済と都市環境問題の規定要因の関係についても議論する。
6	環境問題群という考え方	外部不経済の内部化はなぜ必要とされるかをさらに事例を追加して開設する。個々の環境問題の相互関係にも着目する理由も説明する。
7	地球環境問題と「責任」	環境問題に対して責任を持つとはどういうことかを、コンシューマリズムの歴史を振り返りながら解説する。受益者負担、汚染者負担の原則の概略を述べる。
8	中間まとめ	第1～7回までの内容を振り返り、理解度を把握する。自然環境と人間の関係を我々がどう捉え、どう取り組み、どんな課題を抱えているかをまとめる。
9	事例研究: 地球温暖化	温暖化問題の概略とその影響についての議論を紹介し、どのような対策を進めてきたかを解説する。取り組みの達成度を測る「指標」の重要性を解説する。
10	環境マネジメントシステム	企業をはじめとする組織が環境マネジメントシステムを導入する背景と具体的な進め方について解説する。拡大生産者責任、ライフサイクルアセスメント、トリプルボトムラインについて、概略を示す。
11	環境会計と環境ファイナンス	環境会計とは何か、なぜ重要視されるに至ったかを解説する。ラプカナル事件以降の金融機関の取り組みについても紹介する。
12	市場と環境	バルディーズ号事件を事例に、環境に値段をつける方法について考える。ビジネスと自然環境の関係性の変化を示し、現代の環境産業の成長についての解説を行う。
13	環境戦略	企業における環境戦略の立案方法について解説する。戦略の策定から実施(目標管理)、評価までの各ステップで、経営学上の概念がどのように生きているかを示す。
14	CSRと環境経営	企業は誰にどんな責任を負うのか。社会的存在としての企業が取り組むべき環境戦略とはどんなものか。持続可能な社会を目指す中で企業はどのように環境と向き合っていくべきかを事例を紹介しながら解説する。
15	消極的取り組みから積極的取り組みへ	積極的な環境経営への取り組みがもたらすものにはどのようなものがあるかを事例を紹介しながら解説する。
16		
